



資料	資料の配付をもって解禁 平成26年7月18日
取扱	14時00分発表

平成25年度完成 優良工事等の事務所長表彰式について

湯沢砂防事務所では、平成25年度に完成した工事及び委託業務の中から、その施工又は成果が優秀で、他の模範となるものを選定し表彰します。

【表彰の目的】

優良工事等の表彰は、湯沢砂防事務所所管の工事等に関し、その施工及び成果が優秀であって、他の模範となるものを選定し、表彰することにより、良質な社会資本整備を目指すとともに、建設技術の向上と事業の推進に資することを目的として行っています。

また、優良工事を選定された工事における、下請負者等も当該工事の施工に貢献した企業として表彰します。

【表彰式の日時・会場】

日時：平成26年7月24日（木） 10時00分～

会場：湯沢砂防事務所 1階大会議室

新潟県南魚沼郡湯沢町大字神立23

【選定数】

平成25年度に完成した工事等の中から、下記の通り選定されました。

表彰区分	選定数	備考
優良工事	局長表彰 2件 事務所長表彰 2件	全完成工事数 54件
優良委託業務	局長表彰 2件 事務所長表彰 1件	全完成業務数 64件
優良建設技術者（工事）	局長表彰 1名 事務所長表彰 1名	監理技術者等
優良建設技術者（委託業務）	事務所長表彰 3名	管理技術者等
優良工事における下請負者	事務所長より表彰 2件 ※	優良工事を選定された工事において、元請負業者の推薦により選定
優良工事における下請負者の専任技術者	事務所長より表彰 2名 ※	

※優良工事における下請負者（同専任技術者含む）表彰は全て事務所長より表彰。

【受賞者】

表彰種別	表彰区分	工事等名	受賞者名
事務所長	優良工事	水無川流路工改築工事	井口建設工業株式会社
		相川川上流第2号砂防堰堤護岸工事	株式会社大石組
	優良委託業務	北ノ入川第1号砂防堰堤用地調査等業務	株式会社新潟測量調査設計事務所
	優良建設技術者(工事)	登川流路工第23号床固工深掘対策他工事	株式会社カネカ建設 監理技術者 阿部 善元
	優良建設技術者(委託業務)	割引沢砂防堰堤等詳細設計業務	エヌシーイー株式会社 管理技術者 須田 玲
		北ノ入川第1号砂防堰堤用地調査等業務	株式会社新潟測量調査設計事務所 主任担当者 樋口 量久
	優良工事における下請負者	希少猛禽類等調査業務	八千代エンジニアリング株式会社 北陸支店 管理技術者 山内 可奈子
		登川流路工第23号床固工深掘対策他工事	桐生工業株式会社
	優良工事における下請負者の専任技術者	中津川上流第1号砂防堰堤その2工事	有限会社羽賀建設
		登川流路工第23号床固工深掘対策他工事	桐生工業株式会社 主任技術者 駒形 充伸
	中津川上流第1号砂防堰堤その2工事	有限会社羽賀建設 主任技術者 田中 高志	
局長 ※	優良工事	登川流路工第23号床固工深掘対策他工事	株式会社カネカ建設
		中津川上流第1号砂防堰堤その2工事	株式会社フクザワコーポレーション
	優良委託業務	割引沢砂防堰堤等詳細設計業務	エヌシーイー株式会社
		希少猛禽類等調査業務	八千代エンジニアリング株式会社 北陸支店
	優良建設技術者(工事)	中津川上流第1号砂防堰堤その2工事	株式会社フクザワコーポレーション 監理技術者 足立 進

※局長表彰工事等は事務所長表彰式においてご披露を予定しています。

なお、局長表彰式は北陸地方整備局本局において平成26年7月18日(金)13:30より行われました。

【取材対応について】

- ① 表彰式の取材は、表彰式後の記念写真撮影までといたします。
- ② 表彰式会場に記者席を用意いたしますので、開式までにご着席願います。
- ③ 事前の申し込み等は不要です。

【お問合せ先】

国土交通省 北陸地方整備局 湯沢砂防事務所
せき としふみ
 副所長(技術) 関 敏文(内204)又は事業対策官 かなもり さとる 金森 智(内208)
 TEL: 025-784-2263 (代) FAX: 025-784-1729
 湯沢砂防事務所ホームページ: <http://www.hrr.mlit.go.jp/yuzawa/>

添付資料:

- ①受賞工事・業務内容資料、②式次第

・参考

本発表文は湯沢砂防事務所ホームページにも掲載されています。

資料等が不鮮明な場合は湯沢砂防事務所ホームページ

(URL <http://www.hrr.mlit.go.jp/yuzawa/index.html>) でご確認願います。

また北陸地方整備局全体の表彰内容等については北陸地方整備局ホームページ

(URL <http://www.hrr.mlit.go.jp/index.html>) でご確認願います。

平成25年度完成 優良工事等表彰式 次第

日時:平成26年7月24日(木) 10:00～

会場:湯沢砂防事務所 1階大会議室

次 第

1. 開式の辞
1. 事務所長表彰
1. 局長表彰披露
1. 事務所長挨拶
1. 表彰者謝辞
1. 閉式の辞

※閉式後、受賞者と事務所幹部の記念写真撮影を予定しています。

受注者	株式会社 大石組	事務所名	湯沢砂防事務所
	取締役社長 大石 保男	工期	平成25年 2月 5日 ～ 平成26年 3月20日
	新潟県長岡市南町2-4-4	請負金額	144,690 千円
工事名	アイカワガワジョウリュウダイゴウサボウエンテイゴカンコウジ 相川川上流第2号砂防堰堤護岸工事	工事場所	新潟県長岡市川口田麦山地先
工事概要	砂防土工 一式 法面工 630m ² 擁壁工 86m ² 地下水排除工 450m 流路護岸工 183個 付帯道路工 一式 コンクリート橋上部工 一式 橋梁下部工 一式 仮設工 一式		
選定理由	本工事は信濃川水系相川川の砂防堰堤工事である。当該現場は豪雪地帯で降雪期が早く、施工期間が制約されると共に、出水の危険がある厳しい現場である。 このような厳しい現場条件の中で、本工事の受注者は、安全教育、安全施設の設置等において積極的な対策を実施し、工事の安全に万全を期するとともに、周辺施設への影響や品質確保を考慮した積極的な技術提案、早期完成のための工程のフォローアップを実施し、工期が厳冬期の3月中に無事故で良質な構造物を完成させ、優秀な成績を収めた。		

受注者	株式会社 新潟測量調査設計事務所	事務所名	湯沢砂防事務所
	代表取締役 菅井 浩	業務名	(きたのいりかわだいいちごうさぼうえんてい ようちちょうさとうぎょうむ) 北ノ入川第1号砂防堰堤用地調査等業務
	新潟県南魚沼市美佐島10番地5	工期	平成25年9月28日 ～ 平成26年3月20日
		請負金額	19,299千円
選定理由	<p>本業務は、北ノ入川第1号砂防堰堤工事に必要となる新潟県南魚沼市長崎地内の事業用地の取得のために、境界確認、立木調査、用地実測図の作成等の用地調査等業務を実施するものであった。</p> <p>最終的に土地売買契約、所有権移転登記が円滑に進むことの重要性を十分認識したうえで、法務局等の関係機関、地元関係者との積極的な調整を行い、用地調査等業務を機動的かつ円滑に実施し優秀な成果を収めた。</p>		

平成25年度完成 優良建設技術者（工事）〔事務所長表彰〕

番号

1

技術者	(あべ よしもと) 阿部 善元 (現場代理人) (監理技術者)	事務所名	湯沢砂防事務所
		工事名	(のぼりかわりゆうろこうだいにじゅうさんごう とこがためこうふかほれたいさくほかこうじ) 登川流路工第23号床固工深掘対策他工事
		工事場所	新潟県南魚沼市長崎地先
		工期	平成25年 9月10日 ～ 平成26年 3月20日
	株式会社 カネ力建設 代表取締役 関 秀 俊 新潟県南魚沼市早川189-1	請負金額	191,205千円
工事概要	流路NO. 23床固工 砂防土工 1式 掘削 2,200m ³ 埋戻 1,120m ³ 床固工 1式 魚道工 1式 コンクリート 1,537m ³ 鉄筋工 1式 巨石据付 529m ² 石張 654m ² 型枠 1式 構造物撤去工 1式 根固め・水制工 1式 護床工 1式 仮設工 1式	流路NO. 22床固工 砂防土工 1式 掘削 2,300m ³ 埋戻 1,220m ³ 床固工 1式 魚道工 1式 コンクリート 1,633m ³ 鉄筋工 1式 巨石据付 576m ² 石張 620m ² 型枠 1式 構造物撤去工 1式 根固め・水制工 1式 護床工 1式 仮設工 1式	
選定理由	<p>本工事は登川における床固工の深掘対策として、自然石（巨石）による多自然型全断面魚道を整備する工事である。</p> <p>現場条件は施工時期が冬季に限定されることに加え、施工箇所が上下流に2箇所分散し、かつ、近接する同種工事が同時期に3件あったため、推薦技術者は、積極的に各工事間の調整を図るとともに、早期計画・着工と資機材の適切な搬入や人員確保による工程維持、他工事との連絡調整に加え、冬季におけるコンクリートの品質確保あたるなど、適切な施工管理を行い良好な品質を達成するとともに、地元からの苦情もなく無事故で工事を完成させた。</p>		

技術者	(すだ あきら) 須田 玲 (管理技術者)	事務所名	湯沢砂防事務所
		業務名	わりびきさわきぼうえんていとうしょうさいせつけいぎょうむ 割引沢砂防堰堤等詳細設計業務
	エヌシーイー 株式会社 代表取締役 大平 豊 新潟県新潟市中央区網川原1-4-11	工期	平成25年7月5日 ～ 平成26年3月20日
		請負金額	19,950千円
選定理由	本業務は、平成23年7月新潟福島豪雨により多数の崩壊が発生した登川流域の支川、割引沢で砂防堰堤群の詳細設計を行うものであった。 管理技術者として地元関係者のみならず、関連する業務との積極的な調整を行い、業務全体としての円滑な遂行に大きく貢献した。 また、対象流域近隣の砂防設備施工状況及び過去の被災状況に関する豊富な知識、経験に基づき、設計施設の長寿命化を検討し、優秀な成果を納めた。		

技術者	(ひぐち かずひさ) 樋口 量久 (主任担当者)	事務所名	湯沢砂防事務所
		業務名	きたのいりがわだいでいごうさぼうえんていようちちようさとうぎようむ 北ノ入川第1号砂防堰堤用地調査等業務
	株式会社新潟測量調査設計事務所	工期	平成25年9月28日 ～ 平成26年3月20日
	代表取締役 菅井 浩 新潟県南魚沼市長佐島10番地5	請負金額	19,299千円
選定理由	<p>本業務は、北ノ入川第1号砂防堰堤工事に必要となる新潟県南魚沼市長崎地内の事業用地の取得のために、境界確認、立木調査、用地実測図の作成等の用地調査等業務を実施するものであった。</p> <p>○最終的に土地売買契約、所有権移転登記が円滑に進むことの重要性を十分認識したうえで、法務局等の関係機関、地元関係者との積極的な調整を行い、用地調査等業務を機動的かつ円滑に実施し優秀な成果を収めた。</p>		

技術者	(やまうち かなこ) 山内 可奈子 (管理技術者)	事務所名	湯沢砂防事務所
		業務名	きしょうもうきんりとうちようさぎょうむ 希少猛禽類等調査業務
	八千代エンジニアリング株式会社 北陸支店 支店長 光永 修 新潟県新潟市中央区万代1-1-1	工期	平成25年7月2日 ～ 平成26年3月20日
		請負金額	39,994.5千円
選定理由	<p>本業務は、砂防事業による希少猛禽類及び希少水生植物への影響を回避、軽減することを目的として、工事施工箇所及び砂防事業計画地における希少動植物の生育状況等を調査し、地元有識者の意見を踏まえながらその保全対策等を検討するものである。</p> <p>突発的に発生した災害への対応や、重要な地域資源の保全対策、前例の無い人工代替巣の設置に関わる検討など、優れた技術力の下機動的かつ積極的に業務を遂行し、優秀な成果を納めた。</p>		

事務所名	湯沢砂防事務所																														
優良 工事名	登川流路工第23号床固工深掘対策他工事																														
元請 業者名	株式会社 カネ力建設																														
下請者名	キリュウコウギョウ カブシキガイシャ 桐生工業 株式会社																														
主任 技術者名	コマガタ ミツノブ 駒形 充伸																														
専門 工事業	とび・土工工事業																														
工事内容	<p>当該工事にかかる NO.22・23床固工</p> <table border="0"> <tr> <td>砂防土工</td> <td>1.0式</td> <td>構造物撤去工</td> <td>1.0式</td> </tr> <tr> <td>床固工</td> <td>1.0式</td> <td>根固め・水制工</td> <td>1.0式</td> </tr> <tr> <td>魚道工</td> <td>1.0式</td> <td>護床工</td> <td>1.0式</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td>3,170m³</td> <td>仮設工</td> <td>1.0式</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td>1.0式</td> <td>砂防仮締切工</td> <td>1.0式</td> </tr> <tr> <td>巨石据付</td> <td>1,105m²</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>石張</td> <td>1,274m²</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			砂防土工	1.0式	構造物撤去工	1.0式	床固工	1.0式	根固め・水制工	1.0式	魚道工	1.0式	護床工	1.0式	コンクリート	3,170m ³	仮設工	1.0式	鉄筋工	1.0式	砂防仮締切工	1.0式	巨石据付	1,105m ²			石張	1,274m ²		
砂防土工	1.0式	構造物撤去工	1.0式																												
床固工	1.0式	根固め・水制工	1.0式																												
魚道工	1.0式	護床工	1.0式																												
コンクリート	3,170m ³	仮設工	1.0式																												
鉄筋工	1.0式	砂防仮締切工	1.0式																												
巨石据付	1,105m ²																														
石張	1,274m ²																														
選定理由	<p>本工事は、一級河川登川において、床固工や堰により連続性の絶たれた渓流を再び魚が遡上できるように、自然石による多自然型全断面魚道を構築する工事である。</p> <p>本工事は、冬季による施工が条件である事から、工事期間に制約を受けるため、工程・品質・安全等と現場条件が厳しい中で魚道2基分の施工を円滑に進めなければならなかった。</p> <p>当初から厳しい工程であったが、推薦下請負者は、資機材の適切な搬入、的確な人員配置による円滑な進捗を図った。</p> <p>又、施工時期は、10月から2月と寒中コンクリートの施工になるが、寒中対策としての、ジェットヒーターと電熱マットを養生箇所に応じ使い分け等を行い、品質向上への取り組みも行った。</p>																														

事務所名	湯沢砂防事務所
優良 工事名	中津川上流第1号砂防堰堤その2工事
元請 業者名	株式会社フクザワコーポレーション
下請者名	<small>ユウゲンガイシャ ハガケンセツ</small> 有限会社 羽賀建設
主任 技術者名	<small>タナカ タカシ</small> 田中 高志
専門 工事業	とび・土工工事業
工事内容	当該工事にかかる コンクリート堰堤工(本堰堤2,456m ³ 、間詰137m ³) 砂防堰堤付属物設置工(ステップ32個)
選定理由	<p>本工事は、中津川上流における砂防堰堤工事である。</p> <p>当該現場は、標高800mを超える豪雪地帯で降雪期が早く、当初より厳しい実施工程であったが、推薦下請負者は本工事の目的をよく理解し、的確な人員や資機材の手配により工程の進捗を図るとともに、無事故・無災害で良質な構造物を施工し、工事完成に貢献した。</p> <p>また、全作業員を対象としたコンクリート打設勉強会や現地での打設手順の確認、気泡痕発生防止対策、的確な打継目処理、コンクリート打設管理表の活用など、新技術活用や創意工夫によるコンクリート打設を行い、短期間で高品質な堰堤施工に関して、顕著な取り組みが行われていた。</p>